

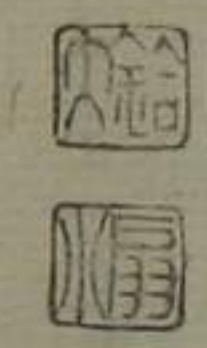
丁未歳

祝聖

少の且と何
君徳なきや



百花連



元朝の美の事乃を初 為武坊

企

何たる社中もく
何れをの初きり

清夢も言果あ 蒼夜はくみ 江水

振る何や雲は彼 美衣はえ 智息

初暮やあけの 富士は残雪 松故

世は波にまじり 初かき 李山

春興

己う角と 踏陀鹿や三笠山 坊

脆夜やかき 棒をく 橋の音 石友

牛歳尾

頂の雪利了 丁未年用意 坊

去

